

「成人」は責任背負う

総合資格 合同で合格祝賀会

総合資格天神支店(福岡市、川添泰弘支店長)は9日、福岡市内のホテルで、「2011年度一級建築士、二級建築士、宅地建物取引主任者合格祝賀会」を開いた。天神、久



留米、小倉の福岡県内各校の合格者を始め、講師、学院スタッフらが出席し、合格の喜びを分かち合った。写真。あいさつに立った川添支店長は「東日本大震災が発生した11年という大変な年に資格合格し、いろいろな思いを持っていると思う。社会への貢献、自己の成長など資格をし

っかりと生かし、よりよい人生を送ってほしい」と激励した。

来賓を代表してあいさつした尾宮洋一日本建築構造技術者協会(JSCA)九州支部長は「成人の日のきょう、資格合格した皆さんも建築界で『成人』になった。今後は責任を背負いながら、伸びのびと日々頑張ってほしい」とエールを送った。

また、合格者を代表して二級建築士に合格した小川裕季氏は、講師陣、スタッフに感謝した上で、「多くの建築物を見て回り、勉強を続け、次の資格にもステップアップしたい」と抱負を述べた。

総合資格学院の11年度の一級建築士の合格実績は、教室

を開講している都道府県で2559人となり、占有率は51・7%を達成した。